

千葉商科大学 プレスリリース

日本初、自然エネルギー100%を達成した本学が オンラインセミナーで達成のノウハウを伝授

「自然エネルギー100%大学の実現に向けて」開催(全3回、第1回 10/3 開催)

千葉商科大学(学長:原科幸彦)では、「自然エネルギー100%大学の実現へ向けて」をテーマとしたオンラインセミナー(全3回)を開講します。このセミナーでは、全国の大学関係者、学生、大学・大学院の自然エネルギー利用を支援する意思を持つ行政・企業・団体に所属する方々へ向けて、自然エネルギー100%を達成(※)した本学の取り組み内容、これまでの経緯、達成のノウハウをさまざまな角度から公開、共有します。また、支援機関や企業等から講師を招き、事例紹介や大学における自然エネルギー活用の現状や展望についての講演も行います。

※千葉商科大学では、本学が千葉県野田市に所有するメガソーラー野田発電所とキャンパス屋上に設置した太陽光パネルにより、キャンパスで消費する電力よりも多くの電力を生み出しています。また、キャンパスで利用しているすべての電力は、みんな電力株式会社(代表取締役:大石英司)を通じて供給される再生可能エネルギー由来の電力です。

◆オンラインセミナー第1回「自然エネルギー100%大学を実現する」開催概要

【開催日時】10月3日(土) 13時30分~15時30分 ※Zoomにて開催します

【対象】大学教職員、学生、大学・大学院の自然エネルギー利用を支援する行政・企業・団体に所属する方々

【定員】500名

【申込方法】Peatixの申込ページからお申込みください。 <https://univgo100re.peatix.com/>

【主催/共催】千葉商科大学/CAN-Japan

【問合せ先】事務局 univ@go100re.jp ※セミナーの内容については事務局にお問合せください。

講演者	講演内容
原科幸彦(千葉商科大学学長)	「自然エネルギー100%大学・千葉商科大学」
中井徳太郎氏(環境省 環境事務次官)	「自然エネルギー100% 大学への期待」
平田仁子氏(千葉商科大学サイエンスアカデミー特別客員准教授、気候ネットワーク国際ディレクター理事、CAN-Japan 代表)	「気候変動の状況と自然エネルギー100%大学の意義」
藤野純一氏(地球環境戦略研究機関プログラムディレクター)	「海外の自然エネルギー100%大学の動向」
中西悦子氏(パタゴニア日本支社環境・社会部アクティビズム・コーディネーター)	「環境問題における大学と企業の連携」
大石英司氏(みんな電力株式会社代表取締役)	「大学での自然エネルギー利用の方法」

※第2回は11月、第3回は12月に開催予定です。開催概要、最新情報は下記ウェブページでご確認ください。

<https://www.cuc.ac.jp/event/2020/univgo100re.html>

◆千葉商科大学 環境・エネルギーへの取り組み

https://www.cuc.ac.jp/about_cuc/activity/environment/index.html

<取材・情報掲載に関する問い合わせ先> 学校法人千葉学園 経営企画部 戦略広報室

〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1 [Tel] 047-373-9968 [E-mail] p-info@cuc.ac.jp



千葉商科大学

www.cuc.ac.jp